

行事の達人!

移動教室って
楽しそうだよ

にやんて
学校行事に興味
津々な若造ねこ

「行事の達人!」では、
先生方の声をもとに、
学校行事を
全力で応援します!

楽しい行事にするため
地道な準備が必要なんじゃ

～移動教室の巻!～

ぎょうじ
あらゆる学校行事
を見守ってきた行
事の化身

感動的な「移動教室」を実現するために、教師と児童が取り組むべきことを、富士山登頂になぞらえてみました。“移動教室の達人”にも話を伺いました。

ほめて

改善を目指す!!

朝礼や班長会議を活用しよう!

達人のすご技 ①

～班長会議の活用

班長を集めて、“君たち班長はよくやってくれている。でも、やっぱり課題はあるよ。”といて課題を伝えます。それから、“このことを必ず班のみんなに伝えなさい。明日のみんなの様子をよく見ているからね。”すると、子どもたちの翌日の姿が必ず変わります。そして変わったところを、朝会や食事のときなどに、きちんと伝えます。校長先生に言っていただくと、さらに効果アップです。“あと1つだけ少し頑張ってもらいたいことがあるんだけど……”と伝えれば、さらに頑張ります。



バッチリ、
功だ!



当日はゆとりをもたせたタイム
スケジュールにしておこう!



しおり作成
役割分担

- ・旅行会社との打ち合わせ
- ・宿泊先との打ち合わせ
- ・アレルギー対応食等



渉外・会計

(旅行会社・宿泊先等)

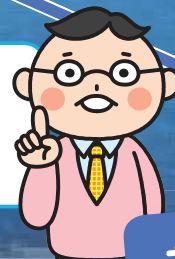
宿泊の担当になったら、
前年度の先生に、昨年の
様子や留意事項をイン
タビューしておこう!



年度当初に
役割分担

(前年度の資料確認・引き継ぎ)

移動教室は安全に無事故で行われることが第一ですが、準備過程を戦略的に考えたい。どの場面で、どんな活動で、どんな力をつけさせたいかなどを計画的に進めていこう!



教師の事前準備

☑ 他校の情報や宿泊先情報の収集、そして何と言っても“実踏”を大切に!

「楽しい企画」に
結びつく
情報収集



実踏では、安全面はもとより、自然や文化遺産等、プログラムに結びつく情報をキャッチしておきましょう。

系統性を
意識したい
宿泊行事



5年は教師主導型でも6年は子ども主体型へと、体験活動の連続性を意識しましょう。

子どもの
“ワクワク感”
を高める!



前年度の様子のダイジェストDVDを見せるなど、“イメージ化”が大切です。「去年よりもっと」が芽生えます。

ふり返りも
大切に!

移動教室の作文や設定した目標への評価などを通して、5年生であれば6年生の移動教室に生かしたい。6年生であれば、「卒業に向けて!」という前向きな意識に結びつけたい。

移動教室とは…

特別活動の中の学校行事に位置づけられています。「集団宿泊的行事」として、日常の学校生活とは異なる生活環境の中で、自然や文化などに親しみ、集団生活を通して人間関係を築く態度を育てることを目的としています。

移動教室を実施すると、どんなよいことがあるのでしょうか。

日ごろ気づかない、子ども一人ひとりの良いところをたくさん見つけることができますよね。

学年や引率の教員とのチームワークが強まりますね。

子どもにとっては、友だちと寝食を共にできる楽しさがいちばんです。楽しいからこそのルールを守ったり、友だちと協力したりすることがいつも以上にできるのですね。

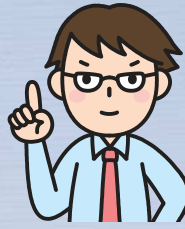


達人のスゴ技

2

～肝試しの場面設定

ナイトハイクの前にこんな話をします。“このあたりは、昔いろんな人が打ち首にされていて、霊がいっぱいさまよっています。でもこの空間だけは結界ははられていて大丈夫なんです。結界から一歩足を踏み出すと、その霊が誰にとりつくかわかりません。ただ、無事に帰れる方法が1つあって、それは男女ペアになってこのお札を空気に触れさせなければ大丈夫。このお札を、この先の神社まで持って行って、神社のお札と交換して帰ってこればいいんです。”これで、なかなかくっつかなかった男女は急にペアになって、お札を空気に触れさせないように必死で、お互いの手と手の間にはさみ、肝試しに行って戻ってきます。それっぽいお札を用意しておけばバッチリです。ぜひ、お試しください。



子ども主体の移動教室にする

ヒ・ケ・ツ

これで大成



挨拶の準備や約束ごとの確認もOK! さあ本番だ!



「心を一つに一致団結、大成功」を合言葉に、実行委員会で頑張りたいな。

しおり作成
役割分担

～1か月前～
実行委員会決め



昨年の移動教室はこんな感じだったのか。今年はみんなと力を合わせもっと楽しくするぞ!



オリエンテーション

(イメージをもつつかむ)



「移動教室は、自分たちで創っている!」と子どもたちに思わせるような仕掛けをするのが教師の最大の役割。そのためには、「君たちはどうしたい?」というアプローチの姿勢を大切に!

オプションプラン

オリエンテーリング

バスレク

山登り

牧場体験

砂上運動会

飯ごう炊飯

キャンプファイヤー

ナイトハイク

学習

プログレ

児童の事前準備

歩き方で、その学校が見える!



その学校・学年の指導の徹底度、子どもの主体性の度合いが一目瞭然! 状況に応じて隊形を変えられるように!

集合! そして、班長への報告



2班、全員そろいました!

隊形や人数確認の方法が共通理解されていることが大切。教員が大声を張り上げずに点呼できるように準備しましょう。

目標設定が成否を決める!



ほくは、5分前行動をがんばりたいです!

学年全体だけでなく、子ども一人ひとりの目標設定もして、自分が頑張りたいことを明確にさせておきましょう。

☑ 事前の遠足などで、集団行動のルールを身につけさせておきましょう!

